

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月27日(2007.9.27)

【公表番号】特表2003-506438(P2003-506438A)

【公表日】平成15年2月18日(2003.2.18)

【出願番号】特願2001-515301(P2001-515301)

【国際特許分類】

C 0 7 D	211/16	(2006.01)
A 6 1 K	31/36	(2006.01)
A 6 1 K	31/445	(2006.01)
A 6 1 K	31/451	(2006.01)
A 6 1 K	31/4525	(2006.01)
A 6 1 K	31/454	(2006.01)
A 6 1 K	31/495	(2006.01)
A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 K	31/4965	(2006.01)
A 6 1 K	31/497	(2006.01)
A 6 1 K	31/506	(2006.01)
A 6 1 K	31/5377	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 D	207/34	(2006.01)
C 0 7 D	209/08	(2006.01)
C 0 7 D	211/22	(2006.01)
C 0 7 D	211/32	(2006.01)
C 0 7 D	211/40	(2006.01)
C 0 7 D	211/44	(2006.01)
C 0 7 D	213/36	(2006.01)
C 0 7 D	213/81	(2006.01)
C 0 7 D	213/82	(2006.01)
C 0 7 D	217/06	(2006.01)
C 0 7 D	231/14	(2006.01)
C 0 7 D	239/28	(2006.01)
C 0 7 D	239/42	(2006.01)
C 0 7 D	241/04	(2006.01)
C 0 7 D	241/24	(2006.01)
C 0 7 D	261/18	(2006.01)
C 0 7 D	277/20	(2006.01)
C 0 7 D	277/56	(2006.01)
C 0 7 D	285/06	(2006.01)
C 0 7 D	295/18	(2006.01)
C 0 7 D	317/58	(2006.01)
C 0 7 D	333/40	(2006.01)
C 0 7 D	401/04	(2006.01)
C 0 7 D	401/12	(2006.01)
C 0 7 D	405/14	(2006.01)
C 0 7 D	417/04	(2006.01)
C 0 7 D	239/557	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D	211/16	
A 6 1 K	31/36	
A 6 1 K	31/445	
A 6 1 K	31/451	
A 6 1 K	31/4525	
A 6 1 K	31/454	
A 6 1 K	31/495	
A 6 1 K	31/496	
A 6 1 K	31/4965	
A 6 1 K	31/497	
A 6 1 K	31/506	
A 6 1 K	31/5377	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 0 7 D	207/34	
C 0 7 D	209/08	
C 0 7 D	211/22	
C 0 7 D	211/32	
C 0 7 D	211/40	
C 0 7 D	211/44	
C 0 7 D	213/36	
C 0 7 D	213/81	
C 0 7 D	213/82	
C 0 7 D	217/06	
C 0 7 D	231/14	
C 0 7 D	239/28	
C 0 7 D	239/42	
C 0 7 D	241/04	
C 0 7 D	241/24	
C 0 7 D	261/18	
C 0 7 D	277/56	
C 0 7 D	285/06	
C 0 7 D	295/18	A
C 0 7 D	295/18	Z
C 0 7 D	317/58	
C 0 7 D	333/40	
C 0 7 D	401/04	
C 0 7 D	401/12	
C 0 7 D	405/14	
C 0 7 D	417/04	
C 0 7 D	239/54	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月8日(2007.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

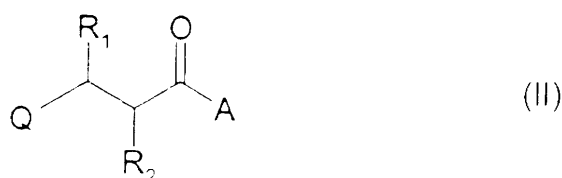
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 式(II)の化合物：

【化 1】



[式中、

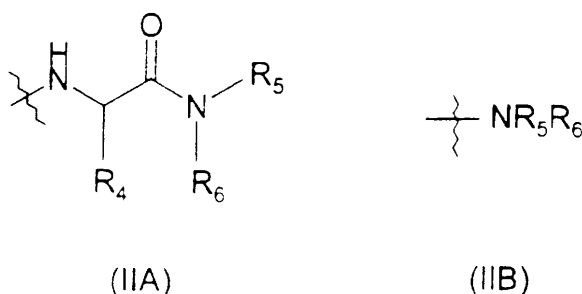
Qは、式 $-N(OH)CH(=O)$ 又は式 $-C(=O)NH(OH)$ の基を示し；

R_1 は、水素であり；

R_2 は、n-プロピル、n-ブチル、n-ペンチル、ベンジル又はシクロペンチルメチル、シクロペンチルエチル、シクロヘキシルメチルもしくはシクロヘキシルエチルであり；

Aは、式 (IIA) 又は (IIB)

【化 2】



の基を示し、

ここで、 R_4 は、tert-ブチル、イソ-ブチル、ベンジル又はメチルであり、かつ、

R_5 と R_6 は、それらが結合する窒素原子とともに、式 $-CH_2Z$ 、 $-OZ$ 又は $-(C=O)Z$ の置換基で置換されたピペリジン-1-イル又はピラジン-4-イル環を形成し；

ここで、Zは、フェニル、3,4-メチレンジオキシフェニル、モルホリニル、ピリミジニル、1,2,3-チアジアゾリル、1,4-チアゾリル、ベンゾフラニル、フラニル、チエニル、ピラニル、ピロリル、ピラゾリル、イソキサゾリル又はピリジル環であり、これらは

(C_1-C_6) アルキル、 (C_2-C_6) アルケニル又は (C_2-C_6) アルキニル、

フェニル又はハロフェニル、

モノサイクリック5-又は6-員複素環式、

ベンジル、

ヒドロキシ、フェノキシ又は (C_1-C_6) アルコキシ、

メルカプト又は (C_1-C_6) アルキルチオ、

オキソ、

ニトロ、

$-COOH$ 又は $-COOR^A$ 、

$-CONH_2$ 、 $-CONHR^A$ 又は $-CONR^A R^B$ 、

$-COR^A$ 、

$-NHCOR^A$ 、

$-NH_2$ 、 $-NHR^A$ 又は $-NR^A R^B$ 、

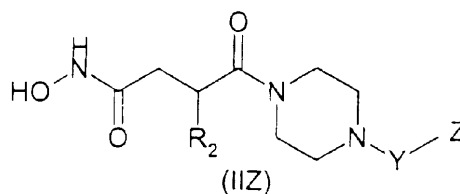
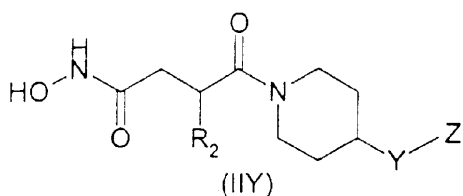
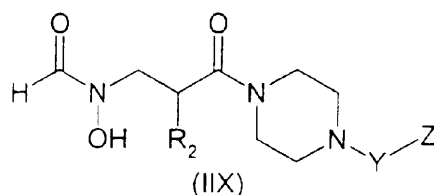
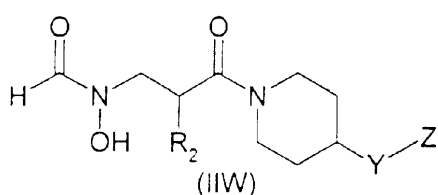
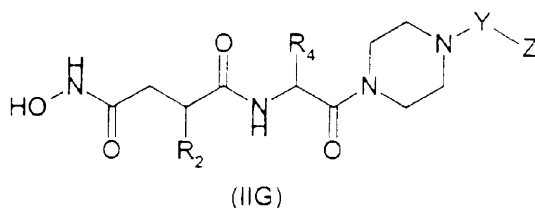
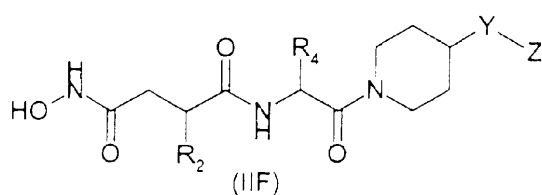
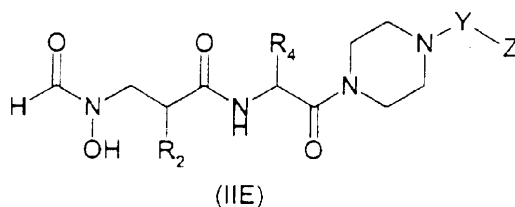
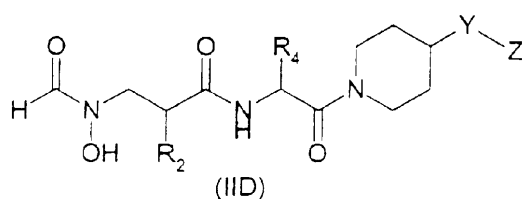
ここで、 R^A と R^B は個々に (C_1-C_6) アルキル基である

で任意に置換されていてもよい]

又は医薬的もしくは獣医学的に許容されるその塩、水和物あるいは溶媒和物。

【請求項 2】 式 (IID) - (IIG) 及び (IIW) - (IIZ) の化合物からなる群

【化 3】



[式中、 R_2 は、n-プロピル、n-ブチル、n-ペンチル、ベンジル又はシクロペンチルメチル、シクロペンチルエチル、シクロヘキシルメチルもしくはシクロヘキシルエチルであり； R_4 はtert-ブチル、イソ-ブチル、ベンジル又はメチルであり； Y は $-\text{CH}_2-$ 、 $-\text{O}-$ 又は $-(\text{C}=\text{O})-$ であり；かつ

Z は請求項1に定義されるとおりである]から選択される請求項1に記載の化合物。

【請求項3】 N-[1S-(4-ベンゾ[1,3]ジオキサール-5-イルメチル-ピペラジン-1-カルボニル)-2,2-ジメチル-プロピル]-2R-シクロペンチルメチル-3-(ホルミル-ヒドロキシ-アミノ)-プロピオンアミド又は医薬的もしくは獣医学的に許容されるその塩、水和物あるいは溶媒和物である請求項1又は請求項2に記載の化合物。

【請求項4】 請求項1～3のいずれか1項に記載の化合物と、医薬的もしくは獣医学的に許容される担体とからなる医薬的もしくは獣医学的な組成物。

【請求項5】 抗菌性組成物である請求項4に記載の組成物。